

災害支援・ボランティア

到達目標: 災害医療および看護の基礎的事項を理解するとともに、必要な知識、技術を習得し実践できる能力を養う。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

回数	日時	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	公開
1	10/6(金)	1	262	災害医療・看護に関する基礎知識	鈴木 康江	母性・小児家族看護学	災害の定義と種類の理解、災害サイクルとサイクル別疾病構造の理解、災害医療の原則の理解、本邦の防災体制と災害救助活動の概要理解。	災害の定義、災害サイクル、防災体制	※
2	10/13(金)	1	262	災害各期の看護活動: 急性期を中心に	鈴木 康江	母性・小児家族看護学	発災直後の対応について理解、搬送、トリアージ、治療・看護の在り方について理解する。	超急性期、急性期、亜急性期、トリアージ、救急医療と災害医療、病院における初動体制、原子力災害	※
3	10/20(金)	1	262	災害看護の実際: 災害支援ナース	恩部 陽弥	看護部(非常勤講師)	災害支援ナースの役割について理解し、災害看護について考察できる。	災害支援ナース、認定看護師	※
4	10/26(木)	2	262	原子力災害	内田 伸恵	放射線診療科群	原子力災害における看護職の役割、緊急被ばく医療の基礎知識、放射線被ばくと健康障害、防護について理解できる。	原子力災害、緊急被ばく医療、放射線被ばく、防護、健康被害	※
5	10/27(金)	2	262	災害支援と行政	鈴木 康江 木山 正一 北根 尚徳	母性・小児家族看護学	地域防災政策の実際を知り、災害医療との連携について考察できる。	地域防災計画、社会資源	※
6	11/10(金)	1	262	子どもと女性への災害支援	鈴木 康江	母性・小児家族看護学	災害発生時に子どもや女性が避難する場合、どのような配慮が必要なのか理解できる。	分娩時、妊産婦、新生児、乳幼児、学童期の健康被害について	
7	11/11(土)	1	262	災害演習(多数傷病者受入訓練)	鈴木 康江	母性・小児家族看護学	大学附属病院で行われる災害演習に参加し、災害時の様々な立場を経験、見学。災害看護の実際を理解する。	トリアージ、病院での受け入れ態勢	
8		2	262		鈴木 康江	母性・小児家族看護学			
9	11/17(金)	1	262	心のケアと災害支援	吉岡 伸一	地域・精神看護学	精神疾患を持つ人の災害時の支援、災害に遭遇した人々の心のケアの在り方について理解する。	PTSD、心のケア、精神疾患	
10	11/24(金)	1	262	地域・在宅者への災害支援	仁科 祐子 雑賀 倫子	地域・精神看護学	地域で暮らす人々、在宅医療を受けている人々が災害時にはどのようなニーズがあり、支援を必要とするのか理解できる。	在宅酸素、在宅看護、災害時の対応	
11	12/1(金)	1	262	慢性疾患をもつ人々への災害支援	谷村 千華	成人・老人看護学	慢性疾患を持った人への災害時の支援について理解	慢性疾患、薬の管理	
12	12/11(月)	1	111	被災がもたらす健康被害に対する支援活動	金田 由紀子	地域・精神看護学	被災地における健康被害の実態把握の方法について理解する。 被災地における健康被害の発生予防、拡大防止に向けての対策と評価の方法について理解する。	健康被害、実態把握、疫学、保健統計	
13	12/15(金)	1	262	筆記試験	鈴木 康江	母性・小児家族看護学	講義・演習で履修した全ての範囲で出題する。		

教育ブランドデザインとの関連: 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

参考書: ナーシンググラフィカ(メディカ出版 2017)

災害看護 心得ておきたい基本的な知識(南山堂、小原真理子 酒井明子、2007)

災害看護 看護の専門知識を統合して実践につなげる(南山堂、酒井明子、菊池志津子、2014)

評価: 試験 70% レポート 30%

その他: 演習には全員出席し、レポートを提出する。演習は動きやすい私服で、時間厳守で集合。

島根原子力発電所の見学会、希望者に対しての企画で、成績には関連しない(11/8,11/18,11/26、11/30の希望日、往復バスと昼食付(無料)、講義初日に説明します)通常では入れないことに、特別に入って見学します。卒後に見学する機会を持つことは非常に困難なので、原子力防災を考えるうえで、見学されることを推奨します。